

# 外国人児童生徒のための学習支援事業講演会

愛知教育大学 教育創造開発機構・地域連携センター主催「2011年度外国人児童生徒のための学習支援事業講演会」は「文部科学省特別経費（連携融合事業）外国人児童生徒のための学習支援事業」の一環として行うもので、昨年11月に実施した3回の講演会に引き続き、今回第4回として実施します。講演会の題目、講師、開催日時、場所などは下表のとおりです。参加無料。事前の申し込みも必要ありません。興味のある方ならどなたでも参加できます。お問い合わせは、本学 教育創造開発機構運営課 Tel：0566(26)2129へ。

|   | 講演題目   | 講師名                                       | 所属   | 開催日                         | 講演場所            | 趣旨、概要、その他   |
|---|--|---|--|-----------------------------|-----------------|---|
| 4 | Multiculturalism in Asian Schools<br>— in case of Iran as Islamic republic and Malaysia as multicultural society -<br><br>(アジア諸国における多文化主義) | Lee Shok Mee 氏<br><br>Alireza Moghaddam 氏 | ASEAN理数教育地域センター (RECSAM) (マレーシア)<br><br>Shahid Beheshti 大学 (イラン) | 平成24年2月1日(水)<br>13:30~16:00 | 第二共通棟<br>4.22教室 | 今回の講演会は、国際セミナーとしてアジアの二つの国から研究者をお招きしました。一人はイスラム社会のイランから、もう一人は多文化社会のマレーシアからです。イランは、宗教者が国を治める社会という印象を持ちますが、その実像と学校の中の国際化を話して頂きます。また、マレー系、中国系、インド系などの人々が共存するマレーシアの学校の多文化性についてお話を伺います。普段は、なかなか出会うことの少ないアジアの学校や子どもの姿から学校の国際化や多文化性を考える機会にしたいと願っています。<br>(生活科教育講座・久野弘幸) |